



聖徳太子の

# 富士登山

聖徳太子が摂政のころ、よい馬を献上させた話は有名です。それらの多くの馬の中で、すばらしい馬が一頭いました。

太子はとても喜び、大切に飼わせました。そして、その年の秋、調教ができたので試し乗りをすることにしてみました。太子がまたがり手綱を引き、むちを当てる、馬はすごい勢いで飛び出し、東の空へ飛んでいきました。アツ、と驚いた宮人たちは、顔色を変えて騒ぎ出しましたが、どうしようもありません。

ところが三日目の朝、太子はひょっこり帰り「とても愉快だった。空へ飛び上がって雲の中をしばらく飛んだと思ったら、富士山の頂上だったよ。富士山を見物して帰ってきた」とおもしろそうに話しました。

御殿へ上った太子は、富士山での出来事を詳しく話しました。

「頂上におりると大きな岩穴があった。その穴を進むと金色に輝く岩が並び、金銀でつくられた美しい門があった。さらに進み、奥の院らしい境内へ入ると両眼をぎらぎらさせ、剣のような舌を出し、口から火を噴いている大蛇がとぐろを巻いていた。」

私は、これが山の神だと思い、ひざまずいて『人民のためにどのような政治をしたらよいか教えてもらいたい』とお願いした。すると大蛇は、大日如来の姿に変わり、『和をもって貴しとなし、厚く三宝を敬い、礼をもって本とせよ』とおおせられた。私は必ず教えに従うことを約束して、再び馬に乗って帰ってきた」と一同に話したということです。

## こちら編集室

昭和41年11月1日の新富士市誕生に合わせ創刊された「広報ふじ」は、この30年間、公害問題や自然環境の保全、地震対策など、市政の動きを市民の皆さんにお知らせしてきました。これまで広報紙づくりに携わった先輩諸氏の御苦勞に対し敬意と感謝を申し上げます。

また、21世紀を間近に控え、今回の記念号を契機に情報化時代にもふさわしい各種のニューメディアにもチャレンジし、行政の情報発信基地として市民の皆さんに喜ばれる情報提供を目指し、スタッフ一同決意を新たにする次第です。ご声援よろしく申し上げます。

人口 234,602人  
男 116,886人 女 117,716人  
世帯 74,916世帯 (9月1日現在)  
発行・編集 富士市総務部広報広聴課  
静岡県富士市永田町1-100 ☎51-0123

